

WAからのお知らせ



OB役員が懇親会

グループ〈わ〉第5回OB役員交流会が、7月22日正午から新神戸駅近くの北野会館で開かれ、堺新理事長ら40人が参加。昼食を共にしながら、カレッジ20周年を話題に、約3時間にわたって旧交を温めました。吾郷信幸・こうべ市民福祉振興協会専務理事が「グループわに期待する」と題して講演。

参加者は熱心に聞き入っていました。今回は、現役の参加者が13人と多く、OBの皆さんと和やかな楽しい交流会となりました。

花実の森でカブトムシ誕生

花実の森で70匹あまりのカブトムシが誕生。山積みしていた木片チップが格好の棲み家(巣)になったようです。なぜだか、雄に比べて雌がかなり少なく、不思議な現象ですが理由は分かりません。カブトムシは、市内の小学校数校へ、環境学習の教材として提供します。=写真は6月18日、菅田志志撮影



●混声合唱団コーロ秋に演奏会 11月4日(月・祝)神戸文化ホール(大ホール)で、創立20周年を記念して第8回定期演奏会を開催します。入場整理券はFAX(078-593-8163)かメール(moril26@live.jp)で、森孝介代表までお申し込み下さい。

●来応援子ども未来フェスタ終了 毎年11月に開催していた子ども未来応援フェスタは「諸般の事情により中止」が決定しました。バザー支援グループが、フェスタの支援を始めて10年が経ちます。この間、多くの会員の方々のご支援、ご協力を頂きました。厚くお礼申しあげます。(福祉部会長:加藤勇治)

●〈わ〉のお盆休み グループ〈わ〉事務局は、8月15日(木)・16日(金)の2日間、お休みをとらせていただきます。8月6日(火)と29日(木)もカレッジ清掃日のため校内への立ち入りはできません。

●64号(10月号)の発行は2013年10月下旬です。

為せば成る…一ノ谷

しんぶんわ

須磨一ノ谷プラザは、かつて「神戸市勤労会館海の家」と呼ばれ、広く利用されていました。老朽化が進み解体の危機に陥っていましたが、地域の強い要望で耐震・改装工事が行われ17年に再オープン。この時、グループ〈わ〉に運営が委託されました。自主運営が条件だったので、〈わ〉では反対意見が多数でしたが、理事らの熱意もあって受託手続きを進め、「須磨一ノ谷プラザ」として出発したものです。洋室5、和室3の貸室業なので、初年度の運営はことのほか心配でした。2階源平の間からの花見は格別の趣があり地域住民にも好評なのですが、年間を通して地域の皆さんがどの程度利用してくれるか、皆目見当がつかなかったのです。

あれから8年…、「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、為らぬは人の成さぬなりけり」と諺にあるように、どんなに難しい事でも創意工夫と皆の協力で、光明は見えてくるものです。昨今の盛況をみると、再出発に関わった1人として感慨ひとしおです。(郷肥三 福9・垂水区会)

編集後記



★事業を1年経験し、4月から広報担当になりました。誌面作りに日々悪戦苦闘中ですが、1,350人の会員と繋がっている…そう考えると、心ワクワク。ぎゃらりーを媒介にして、会員と会員をつなぐ架け橋になれば…との夢を抱いて、新たな分野に挑戦しています。(井口久美子)

★グループ〈わ〉の広報に携わって、もう3か月。いろいろな行事に参加し、取材の勉強を行っています。春のバードウォッチング、2500人も集まった活気に溢れた・わいわいストリート、森林浴ハイク。写真選別、記事の作成、レイアウトなど、日々難しさを感じているところです。(北村洋)